

ギャラリー 仲摩通信

二〇二六年一、二月合併号

新年あけまして
おめでとう
ございます。

昨年もギャラリー仲摩通信をご愛顧くださり誠に有難うございました。年頭にあたり、今年注目の美術館の展覧会をお知らせ致します。今号では、北海道在住ガラス造形作家、中川晃さんに「イワタルリ展」をレポートして頂きました。美しい白銀の世界で展覧会を堪能し、蟹料理に舌鼓をうつ魅力溢れる真冬の札幌にお出かけになつてはいかがでしょう。



本年もアート関連のフレッシュな情報と私どもの活動を本誌で紹介させて頂きます。どうぞ、本年も宜しくお願い申し上げます。
本年の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

★「多田美波」 東京都現代美術館

会期：八月二十九日～十二月六日

彫刻からレリーフ、シャンデリア、建築の仕事まで、多彩な分野で活躍した多田美波（一九二四～二〇一四）

の、東京では三十五年ぶりとなる個展を開催します。

高度経済成長を機に次々と生まれた工業素材や技術を

芸術表現へ取り入れた先駆者であり、近年も国内外で再評価が高まる女性作家の軌跡をたどります。初期の絵画作品から、光の反射や透過を取り入れた代表的な彫刻、建築空間のための造形作品までを、関連資料とともに展覧します。



帝国ホテル「黎明」 多田美波

★第10回現代ガラス展

in 山陽小野田

山陽小野田市は、セメントに代表されるように古くから窯業と深い関わりがあり、公設ガラス工場の設立や三年に一度の現代ガラス展を開催するなど、ガラスをコンセプトにしたまちづくりに取り組んでいます。

この公募展は、同市出身のガラス造形作家である故・竹内傳治氏が中心となり、「ふるさとからガラス文化を全国発信し、若手ガラス作家を育て

たい」との思いから二〇〇一年より始まりました。今でもその遺志を受け継ぎ、四十五歳以下の若手ガラス作家を対象とした登竜門的コンペティションとして広く知られています。展示会場も山陽小野田市内にとどまらず、山口県立萩美術館・浦上記念館や東京の上野の森美術館など名だたる美術館での展示を行っています。

す。奮ってご応募ください。応募締切

三月三十日

問合せ：山口県山陽

小野田市日の出

一丁目一番一号 文化スポーツ推進課

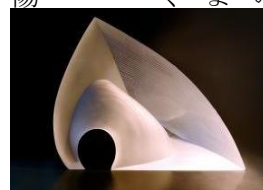
TEL0836-82-1115

<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>

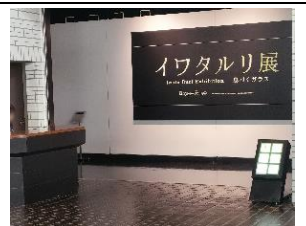
site/glass-art/

「イワタルリ展」―息づくガラス―

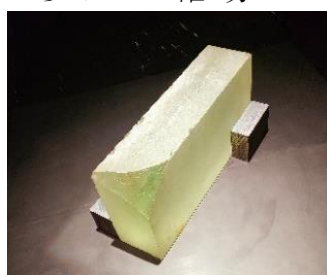
展示会場には、言うまでもなく彼女の名を知らしめたオブジェたちと共に、生まれ育ったガラス作家三代によって紡がれた、岩田工芸硝子の脈動が感じられる食器や花器などの工芸品が並び、最後の一室には、岩田藤七・岩田久利・岩田糸子各氏の作



第9回大賞「静寂のその先に」 作田美智子



品が並んでいます。それらのバックボーンを語る座談会が、初日に妹のマリさん（元岩田工芸硝子社長）を交えて企画され、来客文化人の多様さ、祖父藤七の様々な収集部屋、中学生から連れて行かれた大人の世界、祖父や両親から発せられる文化が混在した家庭の事など盛りだくさんの内容が、興味深く聴けました。両親と違い幼少期より入り浸った工場通いは、宙吹き技法の造形工芸作品となり、祖父・両親と自分の違いを確認するかのようなオブジェたちは、ガラス



イワタルリ 展示作品

科がなかった頃の東京芸大で鍍金を学んだ後、素材に真摯に向き合い、静謐でありながら強く「在る」事を感じさせてくれる：いえ、もっと強く個人に突きつけてくる彫刻作品です。工芸も彫刻も造形だと言わんばかりのイワタ芸術の造形世界展です。

（中川 晃）

●ダナ・ザメチニコヴァーさんの作品、富山市ガラス美術館に所蔵！

二〇〇三年六月、ギャラリー仲摩でダナ・ザメチニコヴァーさんの個展を開催しました。一九八六年に個展のお願いにブラハのダナさんを訪ね、見事個展を断

られてから十七年の歳月を経て、ようやく実現した企画展でした。

舞台美術を学んだダナさんは日常生活を題材に数枚の板ガラスに絵を

描き、積層することで遠近法の効果が現れ奥行きを感じる作品が誕生します。

展示作品はいずれも板ガラスに

穴を開け、そこにネジを貫通させてビス止めする構造です。扱いが難しいので後生大事に保管していた作品が、この度、富山市ガラス美術館に二点所蔵されることになり感無量で



Lady and Pottery



Still life/Japan/Ich liebe dich

す。富山市ガラス美術館でお披露目の際は駆けつけたいと思います。

■美術館情報

◆北海道立近代美術館

「イワタリ展」―息づくガラス―

開催中／二〇二六年二月十五日

開館時間…九時三〇分～十七時

休館日 一月十二日を除く月曜日及び

一月一日～三日、一月十三日

観覧料 一般千二百円、高大生七百

円、小中学生三百円

※北海道立近代美術館別展示室では

「カラー・オブ・グラス展」と青木

美歌（未生命の遊槽）の展示も同時

に行われています。

<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/knb>

◆東京国立近代美術館

「アンチ・アクション、彼女たち、

それぞれの応答と挑戦」

会期…開催中／二月八日

会場…一階企画展ギャラリー

開館時間…十時～十七時（金・土は

十時～二十時）入場は三十分前迄

休館日…月曜日（一月十二日は開館）

年末年始、一月十三日

観覧料…一般二千円、大学生千二百

円

アクセス…東京メトロ東西線「竹橋駅」一b出口より徒歩三分

<https://www.momat.go.jp>

◆富山市ガラス美術館

「コレクション展 バカラ、ガレ、

ドーム兄弟…、フランス・アー

ル・ヌーヴォーのガラス」

会期…開催中／五月三十一日

会場…展示室4 透ける収蔵庫

開場日…第一・三水曜日、十二月

二十九日～一月一日、二月十九日。

五月六日、五月十三日は開場

<https://toyama-glass-art-museum.jp>

◆石川県能登島ガラス美術館

市制21周年・財団11周年記念特別展

「NON GLASS and GLASS 七美×ガ

ラ美」

石川県七尾美術館の所蔵品からやき

ものなどを借用し当館のガラス作品

とともに紹介。様々な材質技法の作

品を通して、ガラス素材による表現

の可能性を探ります。

会期…二月十四日～六月七日（予定）

休館日…第三火曜日、四月十三日

会場…展示室1、2

※美濃焼や九谷焼などとともに、淡

島雅吉の茶道具も展示します。

<https://nanao-a.jp/glass/>

◆黄金崎クリスタルパークガラスミュージアム

「井田未乃のガラス

―折々の風景と身近な草花―展

会期…開催中／四月十五日

休館日…四月十六日～四月十七日

会場…企画展示室

<https://koyo-nishizu.jp/crystal/museum/>

【編集後記】

アート&クラフトのギャラリーとして親しまれた銀座のACギャラリーが昨年末をもって閉廊しました。数々の展覧会は最近の動向を知ることが出来る貴重な企画でした。これまで十八年間にわたる活動、お疲れ様でした。

隔月発行の「ギャラリー仲摩通信」、途中で休刊しながらも丸三十年になりました。郵送とホームページで配信しています。御不要の方、ご住所、メールアドレスの変更、ご意見、ご要望などぜひお寄せください



《編集…発行》

〒226-0015 横浜市緑区三保町二〇六〇

ギャラリー仲摩 仲摩マサ枝

nakama@nakama.co.jp TEL:090-1033-

6642 FAX:045-507-3080